

製品名: LRPAP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86682**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:42 kDa; Observed MW:42 kDa

抗原情報

遺伝子名	LRPAP1
別名	RAP; MRAP; A2RAP; HBP44; MYP23; A2MRAP; alpha-2-MRAP
遺伝子 ID	4043
SwissProt ID	P30533
免疫原	ヒト LRPAP1 の合成ペプチド

背景

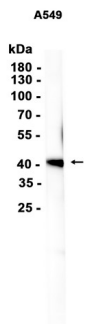
この遺伝子は、低密度リポタンパク質（LDL）受容体関連タンパク質と相互作用し、リガンドの結合を阻害することで、LDL受容体関

連タンパク質の適切な折り畳みと局在を促進するタンパク質をコードしています。この遺伝子の変異は、近視患者 23 において同定されています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



LRPAP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した A549 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。